

2023年08月20日

「人間の本性を悟らせるみ言葉の黙想」

聖書は鏡のような役割をします。聖書を通して自分の本当の姿をみつめれば、私たちは失望してしまうでしょう。聖書は自然な状態の人間の本性はすべて悪であるということを、はっきりと啓示しています。

(ローマ 3:10~12)

キリスト教の神学では、これを「全体墮落の教理」と言いますが、この用語は「すべての人は最大限に悪だ」という意味ではなく、「**私たち人間は全体的に墮落している**」という意味です。

私たちには、罪で汚れていない部分はどこにもありません。ですから、私たちの存在全体の中でキリストのあがないが必要のない部分はないのです。

自分や周りの人々のうちには基本的に悪があるということを悟るなら、私たちはあわれみの心を持つことができます。わたしたちが罪の汚れた影響を受けているという悲しい現実、私たちが愛する人々も義から外れた行動をしてしまうということを教えてください。それによって、私たちは衝撃や復讐心から解放されます。また、ほかの人のうちに罪があるように、自分の内にも同じ罪があることが分かれば、立ち止まって祈り、復讐する代わりに神様のあわれみを求めることができます。

個人的な好みや傾向ではなく、神学の泉からあわれみを汲み上げる人々は、無慈悲の嵐を耐え忍び、あわれみによって反応するのです。

みことばに照らし合わせて考察することにより、自分の罪を深く自覚した人は、自分も常に悪い決定をして無慈悲な行動を取ることがあるということを知っているからです。

リビングライフ・コラムより

週報

§ 今年の教会テーマ 「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句

「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」ヨハネ1章16節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

今週の礼拝メッセージ 岩井牧師

タイトル 「歴史の主である神様」

聖書箇所 使徒の働き 13:13～44

毎日の信仰告白

「恐れるな、喜べ。もっと喜べ、
今最高に喜べ、感謝せよ、主にあつて
主イエス様を信じる私に、今日も良いことがあります
主イエス様を信じる私に、今日も美しいことが始まります
神は善にして善を行なわれます
マイナスはプラスに 不可能は可能に
全てあい働いて益とされます
わたしは恐れ退いて滅びる者ではありません
信じていのちを保つ者です
私と私の家族はみな救われます。ハレルヤ」

【メモ】

使徒 13:36 ダビデは、彼の生きた時代に神のみこころに仕えた後、死んで先祖たちの仲間に加えられ、朽ちて滅びることになりました。

13:37 しかし、神がよみがえらせた方は、朽ちて滅びることがありませんでした。

13:38 ですから、兄弟たち、あなたがたに知っていただきたい。このイエスを通して罪の赦しが宣べ伝えられているのです。また、モーセの律法を通しては義と認められることができなかったすべてのことについて、13:39 この方によって、信じる者はみな義と認められるのです。

パウロとバルナバの一行はガラテヤ地方の中心地であるピンデヤのアンテオキアに行き、そこで会堂に入って人々にみ言葉を語った。それを聞いた人々の中に神は力強く働かれ、人々は次の安息日も続けて話して欲しいと願い出でました。次の安息日は、ほぼ町中の人々が、主のことばを聞くために集まってきました。

1. 神はそこにご計画に従って、約束を実現させるためにイスラエルの歴史の中で働いて来られたことを話した。

2. そして、主イエス・キリストの十字架の死と復活こそがアブラハムをはじめ、イスラエルの先祖に成された約束の成就であることを旧約聖書を通して教えた。

3. キリストこそは、福音そのものであり、神の永遠のご計画の中心です。

私たちの信仰の目的はキリストを個人的に体験的に知ることであり、またキリストのみこころに生きる者となることにある。